

本県の現状を踏まえた 広島県知事 緊急メッセージ

【ポイント】 5つのメッセージ

- ① 積極的疫学調査への協力依頼
- ② 移動者へのメッセージ
- ③ 不特定多数の密接状況の回避
- ④ 学校再開に向けて
- ⑤ 週末の外出自粛要請可能性

- 本日は、本県における新型コロナウイルス感染症の発生状況について、現状を説明した上で、県民の皆様には5つのメッセージがございます。

【現状認識】

- まず、現状認識です。先日、3月29日（日曜日）に開催した専門家会議では、「帰国者からの感染の報告例やリンクの追えない事例が複数発生してきており、今後の感染拡大の可能性が懸念される。また、今後、1、2週間の行動が大きく影響します」と指摘されました。
- まさに、現在の広島県の状況は、感染早期から感染期へ差し掛かっている状況にあると考えております。
- それぞれのクラスターの発生状況など、個別の事情について詳細は把握してはおりませんが、他の自治体（都道府県）の状況をみると、1例目の発生からの経過日数に差はあるものの、感染者数が一気に増加する転換点がございます。
- 一方で、クラスターが発生したにも関わらず、その後の患者数の発生を抑制できている自治体もございます。
- 他県との比較の中で広島県を見たところ、現在のところ、感染者の発生は一定程度抑えられておりますが、今後、クラスターが発生すれば、患者が一気に増加することも懸念されます。
- 感染経路が不明な感染者もあり、今後、この感染経路不明な感染者からの感染が急拡大する恐れもあります。
- 専門家会議から1週間経過した現時点で、県内の感染者は倍増しています。この1週間の状況を極めて注意深く見ていく必要がありますが、現時点が、今後、感染者の爆発的増加を抑え込めるかどうかの転換点にあると考えております。

- こうした現状を県民の皆様にご理解いただき、今後の感染拡大の防止にともに取り組んでまいりたいと考えております。

【積極的疫学調査への協力依頼】

- 感染例が発生した場合には、保健所による積極的疫学調査にご協力をお願いします。個人情報保護は徹底します。

具体的には、

- ・ 感染者の方には、感染の恐れのある接触者を特定するため、詳細に行動歴を把握する必要があります。そのための調査にご協力をお願いします。
- ・ 疫学調査で感染の恐れがある接触者とされた方については、感染者の症状の「ある」「なし」に関わらず、PCR検査のための検体採取にご協力をお願いします。

- あなたの積極的疫学調査への協力が周囲の方の命を助けることとなります。

- このことにつきましては、本日、改めて、広島市、呉市、福山市の保健所設置3市と方針を共有いたしました。

【移動者へのメッセージ】

- 県内の陽性患者15名のうち、直近判明の4名は大都市圏との往来があった方です。

- 患者が多数発生している地域との不要不急の往来は控えてください。

- 大都市圏から県内に移動された方を含め、往来された方で、体調の悪い人、発熱、咳などの症状がある人は、他者に感染を広げないように外出を控えてください。

- 海外から帰国された方は、入国から14日間は、自宅や宿泊先などで必ず待機をしてください。

【不特定多数の密接状況の回避】

- いわゆる3密（密閉、密集、密接）が重なる状況は徹底的に回避してください。

- 店舗やサービスなどを利用される場合にも、この3密が重なる状況は徹底的に回避してください。

- また、濃厚な密接の場面が生じるような夜の接客店等については、感染のリスクを理解していただき、利用を自制していただくようお願いします。
- 影響を受ける店舗やサービス提供事業者の皆様におかれては、公的な無利子無担保融資や雇用調整助成金、また、現在、政府で検討されている給付金などの支援策の活用もご検討ください。県や商工会議所で相談窓口を開設しておりますので、積極的にご相談ください。
- あなたが3密を避けることが、周囲の方の命を助けることとなります。

【学校再開に向けて】

- 本日から学校が、再開されています。
- まず、我々は、子どもの健康と安全を守ることを第一に考え、その上で子ども達の学習の機会の確保する必要があります。
- こうした中、他県との比較の中で広島県を見たところ、感染者の発生は一定程度抑えられており、学校再開をさらに延期するような状況にはないことから、教育委員会とも協議のうえ、学校を再開することとしたものです。
- 学校再開にあたっては、国（文部科学事務次官通知）のガイドラインに加え、県の専門家委員会の意見を受けて、再開に向けた具体的な留意事項を、学校に通知するなど、対策を講じております。
- なお、新規感染者数が急増するなど県内の感染状況が悪化した場合には、私が自治体の首長として、学校の設置者に対して臨時休業を要請することも考えられます。
- 子供たちの学習機会を守るためにも、今後の感染拡大を起こさないように、3密を始め、感染拡大防止に全力を尽くしましょう。

【週末の外出自粛要請可能性】

- また、今週の県内における感染状況を注視し、感染の急拡大の兆しが見られるような場合には、本県においても、今週末、県民の皆様には、不要不急の外出自粛をお願いする可能性がございます。
- 県民の皆様におかれましては、万が一、不要不急の外出の自粛をお願いすることとなる場合には、ご不便をお掛けしますが、感染拡大防止のため、ご協力をお願いいたします。